

広報 ひがし おうみ

人と人、人とまちをつなぐ広報紙

特集

東近江
ゆかりの
芸術に触れる



Sep.2021

9

No.200

野口謙蔵「秋ぞらとなんば」

制作年不詳 個人蔵

とうもろこしのことを、このあたりでは「なんば」と呼びます。夏の頃は青々しかった株が茶色や褐色に変わり始めていますが、真つすぐと天に向かって立つ姿は生命力を感じさせます。高い空にはうろこ雲が流れ、すっかり秋めいた表情です。油絵の具で日本的な詩情を描き出した洋画家・野口謙蔵が描く、どこか懐かしい秋の情景です。